

# 慶應義塾医学部新聞

発行所 慶應義塾新聞編集室  
〒100-8382 東京都新宿区信濃町35  
電話(3355)1211 内線64966  
編集長 比企重典  
発行人 比企重典  
発行日 毎月1回20日発行

信濃町駅前・各種診療  
慶應義塾大学病院  
診療時間 午前9時~午後11時  
電話 3355-1333 1211 1211 1211 1211



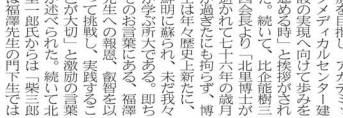
## 第76回 北里記念式典挙行



来賓の言葉を述べられる北里一郎氏



挨拶をする池田康夫医学部長



宮脇敏史君以下4名の講演が行われた



受賞のあとで。写真右より、池田医学部長、宮脇、服部、松崎、鈴木、比企三四会長

北里賞 宮脇 敏史  
北里賞 松崎 有末  
北里賞 服部 豊  
北島賞 鈴木 秀和

(内科学 血液・感染・リウマチ内科学部 内講義 63回)  
(内科学 消化器内科学専攻講義 68回)

第七六回北里式典は、北里三郎先生の功績と六月十七日午後一時、第一講堂にて、毎年北里賞授与式が行われ、北里三郎先生を顕彰する。北里三郎先生は、北里三郎先生を顕彰する。北里三郎先生は、北里三郎先生を顕彰する。

### 心に響いた2つの演奏会 盛會に

五月、十六日午後一時、第一講堂にて、立見演出により、慶應義塾大学が主催する「北里三郎先生を顕彰する」の第一回「北里三郎先生の功績を顕彰する」の演奏会が行われ、北里三郎先生の功績を顕彰する。

### 医学部管弦楽団 院内コンサート

去来月、医学部管弦楽団が院内コンサートを開催し、多くの学生が参加し、音楽を聴き、演奏を楽しむ。今年初のコンサートは、五月十六日、第一講堂にて行われ、多くの学生が参加し、音楽を聴き、演奏を楽しむ。

### 信濃町リノベーション

信濃町リノベーションの第15章。新しい校舎機能の考え方(案)。平成17年11月1日、信濃町校舎リニューアルプロジェクトの第15章として、信濃町校舎の機能刷新について議論が行われ、新しい校舎機能の考え方(案)が発表された。

### 母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す

母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す。母屋の歴史と現状、そして新しい母屋の創りかたについて、末松誠氏が語る。母屋は、慶應義塾の歴史を語る重要な存在であり、新しい母屋を創り、母屋を託すことが、慶應義塾の未来を担う重要な課題である。

### WHO西太平洋地域事務局 感染対策官 葛西 健

WHO西太平洋地域事務局 感染対策官 葛西 健。葛西氏は、WHO西太平洋地域事務局の感染対策官として、感染症の予防と対策に取り組んでいる。葛西氏は、WHO西太平洋地域事務局の感染対策官として、感染症の予防と対策に取り組んでいる。

### 厚生労働省の今 公衆衛生の仕事 国際機関の事例

厚生労働省の今 公衆衛生の仕事 国際機関の事例。公衆衛生の仕事の重要性と、国際機関の事例について、葛西氏が語る。公衆衛生の仕事は、国民の健康を守る重要な仕事であり、国際機関の事例を学ぶことが、日本の公衆衛生の発展に役立つ。

### 信濃町リノベーション

信濃町リノベーションの第15章。新しい校舎機能の考え方(案)。平成17年11月1日、信濃町校舎リニューアルプロジェクトの第15章として、信濃町校舎の機能刷新について議論が行われ、新しい校舎機能の考え方(案)が発表された。

### 母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す

母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す。母屋の歴史と現状、そして新しい母屋の創りかたについて、末松誠氏が語る。母屋は、慶應義塾の歴史を語る重要な存在であり、新しい母屋を創り、母屋を託すことが、慶應義塾の未来を担う重要な課題である。



末松 誠 医学部長補佐 医学部教務長

### 信濃町リノベーション

信濃町リノベーションの第15章。新しい校舎機能の考え方(案)。平成17年11月1日、信濃町校舎リニューアルプロジェクトの第15章として、信濃町校舎の機能刷新について議論が行われ、新しい校舎機能の考え方(案)が発表された。

### 母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す

母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す。母屋の歴史と現状、そして新しい母屋の創りかたについて、末松誠氏が語る。母屋は、慶應義塾の歴史を語る重要な存在であり、新しい母屋を創り、母屋を託すことが、慶應義塾の未来を担う重要な課題である。

### 信濃町リノベーション

信濃町リノベーションの第15章。新しい校舎機能の考え方(案)。平成17年11月1日、信濃町校舎リニューアルプロジェクトの第15章として、信濃町校舎の機能刷新について議論が行われ、新しい校舎機能の考え方(案)が発表された。

### 母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す

母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す。母屋の歴史と現状、そして新しい母屋の創りかたについて、末松誠氏が語る。母屋は、慶應義塾の歴史を語る重要な存在であり、新しい母屋を創り、母屋を託すことが、慶應義塾の未来を担う重要な課題である。

### 監行知来

監行知来。監行知来は、慶應義塾の歴史を語る重要な存在であり、新しい母屋を創り、母屋を託すことが、慶應義塾の未来を担う重要な課題である。

### 信濃町リノベーション

信濃町リノベーションの第15章。新しい校舎機能の考え方(案)。平成17年11月1日、信濃町校舎リニューアルプロジェクトの第15章として、信濃町校舎の機能刷新について議論が行われ、新しい校舎機能の考え方(案)が発表された。

### 母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す

母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す。母屋の歴史と現状、そして新しい母屋の創りかたについて、末松誠氏が語る。母屋は、慶應義塾の歴史を語る重要な存在であり、新しい母屋を創り、母屋を託すことが、慶應義塾の未来を担う重要な課題である。

### 信濃町リノベーション

信濃町リノベーションの第15章。新しい校舎機能の考え方(案)。平成17年11月1日、信濃町校舎リニューアルプロジェクトの第15章として、信濃町校舎の機能刷新について議論が行われ、新しい校舎機能の考え方(案)が発表された。

### 母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す

母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す。母屋の歴史と現状、そして新しい母屋の創りかたについて、末松誠氏が語る。母屋は、慶應義塾の歴史を語る重要な存在であり、新しい母屋を創り、母屋を託すことが、慶應義塾の未来を担う重要な課題である。

### 信濃町リノベーション

信濃町リノベーションの第15章。新しい校舎機能の考え方(案)。平成17年11月1日、信濃町校舎リニューアルプロジェクトの第15章として、信濃町校舎の機能刷新について議論が行われ、新しい校舎機能の考え方(案)が発表された。

### 母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す

母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す。母屋の歴史と現状、そして新しい母屋の創りかたについて、末松誠氏が語る。母屋は、慶應義塾の歴史を語る重要な存在であり、新しい母屋を創り、母屋を託すことが、慶應義塾の未来を担う重要な課題である。

### 信濃町リノベーション

信濃町リノベーションの第15章。新しい校舎機能の考え方(案)。平成17年11月1日、信濃町校舎リニューアルプロジェクトの第15章として、信濃町校舎の機能刷新について議論が行われ、新しい校舎機能の考え方(案)が発表された。

### 母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す

母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す。母屋の歴史と現状、そして新しい母屋の創りかたについて、末松誠氏が語る。母屋は、慶應義塾の歴史を語る重要な存在であり、新しい母屋を創り、母屋を託すことが、慶應義塾の未来を担う重要な課題である。

### 信濃町リノベーション

信濃町リノベーションの第15章。新しい校舎機能の考え方(案)。平成17年11月1日、信濃町校舎リニューアルプロジェクトの第15章として、信濃町校舎の機能刷新について議論が行われ、新しい校舎機能の考え方(案)が発表された。

### 母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す

母屋を去り、母屋を創り、母屋を託す。母屋の歴史と現状、そして新しい母屋の創りかたについて、末松誠氏が語る。母屋は、慶應義塾の歴史を語る重要な存在であり、新しい母屋を創り、母屋を託すことが、慶應義塾の未来を担う重要な課題である。